

平成25年8月29日

**ホーチミン市医科薬科大学歯学部に  
広島大学歯学部との共同研究センターを開設しました**

**[教育、研究、大学病院機能]**

ホーチミン市医科薬科大学(Ho Chi Minh City Medicine and Pharmacy University:HCMCPU) 歯学部(Faculty of OdontoStomatology)に、広島大学歯学部との共同研究センターを開設し、平成25年7月30日に開所式を行いました。

両学部は平成20年に学術交流協定を締結、平成22年には同大学と広島大学の間に大学間交流協定を交わしました。この間に、広島大学歯学部ならびに医歯薬学総合研究科(現:医歯薬保健学研究科)では、HCMCPUから多数の教員、大学院生および学部生を受け入れ、教育、研究、臨床の指導を行ってきました。

この度、広島大学で学んだ教員や学生が帰国後も研究を継続し、広島大学との共同研究を展開することを目的に、共同研究センターを開設しました。

開所式は、広島大学からは菅井基行歯学部長と、平成12年からHCMCPUとの交流を進めてきた前歯学部長の高田隆教授が出席、HCMCPUからはNgo Thi Quynh Lan(モーグンラン)歯学部長、Le Duc Lanh(レドックラン)前歯学部長、Hoang Tu Hung(ファントゥホン)元歯学部長等が出席し、和やかな雰囲気の中、盛大に挙行いたしました。

今後、同センターを中心に、両大学の交流がさらに発展するものと期待しています。

**【お問い合わせ先】**

医歯薬保健学研究科等総務支援グループ

主査 佐々木 浩

TEL:082-257-5604

【開所式の様子】

